

(目次) 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	団体コード	市区町村名	プロジェクト名称	プロジェクトの目的、概要 及び 具体的な成果目標	プロジェクト 期間	具体の事業・施策(名称)	具体の事業・施策 (事業概要)	事業費 (計画全体) (単位:千円)	事業費 (平成21年度) (単位:千円)	政策分野 の分類 (①～⑪)	新規・継続 の区分								
沖縄県		宜野座村	かなたろ沖縄整備及び周辺活性化事業	(目的、概要) 本村における地域活性化、雇用の拡大整備の一環として 既存施設であるかなたろ沖縄を修繕、支援し利用客の 集客率の増加を目指す。同時に周辺施設である漢那ビーチ を整備する事によって相乗効果をめざす。 (具体的な成果目標) 観光推進に向けた取り組みをすることによって、観光施設の PR並びに観光客、並びに村民の健康増進を図る。 平成21年度 入客数 11万人 → 平成22年度 13万人	平成21～22年 度	てんぶす宜野座振興公社助成金	本村における地域活性化、雇用の拡大 整備の一環として既存施設であるかな たろ沖縄を修繕、支援し利用客の集 客率の増加を目指す。	45,000	(15,000)	5	新規								
								7,300	(7,300)										
						総 計		52,300	(22,300)										
						http://www.vill.ginoza.okinawa.jp/bb/bb_info.html													
沖縄県		宜野座村	宜野座村立宜野座中学校校舎 改築事業	(目的、概要) 本学校の校舎は昭和53～63年度に建築され老朽化も 著しく進行している状況であることから、充実した教育活動を 十分に展開できる、快適で安全・安心な施設の整備を目的と する。 (具体的な成果目標) 村内学校数 (小学校3校 中学校1校 幼稚園3校) 耐力度不足 (中学校4棟、小学校2棟) → 平成23年まで に0棟へ	平成21～22年 度	宜野座村立宜野座中学校校舎改築 事業	昭和53～63年度に建築され老朽化も著しく進 行している状況であり、平成19年12月に建物に耐 力度調査を行い、耐力度総合判定が5000点以下 である結果から、施設改築対象施設として認められ平 成21年度に普通教室・管理棟として文部科学省補 助、また平成22年度には防衛庁再編交付金事業に て特別教室棟の改築工事を実施する予定である。	1,505,645	(922,407)	9	新規								
						総 計	1,505,645	(922,407)											
						http://www.vill.ginoza.okinawa.jp/bb/bb_info.html													
沖縄県		宜野座村		(目的、概要) (具体的な成果目標)							新規								
						総 計													
						http://www.vill.ginoza.okinawa.jp/bb/bb_info.html													
沖縄県		宜野座村		(目的、概要) (具体的な成果目標)							新規								
						総 計													
						http://www.vill.ginoza.okinawa.jp/bb/bb_info.html													

- ※1 「プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標」、「具体の事業・施策(事業概要)」欄は、個票から適宜要約してください。
- ※2 「プロジェクトの期間」欄は、プロジェクトを構成する事業・施策の計画年度をもとに記入してください。
- ※3 「政策分野の分類」欄には、以下の1～11のいずれか1つを記入してください。なお、複数の政策分野に重複すると考えられる場合は、各地方公共団体の判断により、最も近いものを記入してください。
- 1 地域経営改革プロジェクト、2 地場産品発掘・ブランド化プロジェクト、3 少子化対策プロジェクト、4 企業立地促進プロジェクト、5 定住促進プロジェクト、6 観光振興・交流プロジェクト、7 まちなか再生プロジェクト、8 若者自立支援プロジェクト、9 安心・安全なまちづくりプロジェクト、10 環境保全プロジェクト、11 その他
- なお、「丸付き数字」等はいずれも、「半角数字のみ」を記入してください。
- ※4 「事業費」欄は、総事業費を記入してください。
- ※5 「団体コード」欄には、6桁の地方公共団体コードを半角数字で記入してください。
- ※6 「新規・継続の区分」欄は、平成19年度に応募したプロジェクトの継続であるものについては「継続」に、平成20年度に新たに応募するプロジェクトについては「新規」にそれぞれ分類してください。
- なお、平成19年度に応募したプロジェクトの変更、追加、分割等を行った場合においては、おおむね以下の例を参考として、各地方公共団体の判断により、「継続」又は「新規」に分類してください。また、「新規」の場合、応募する前に、その内容を住民に公表してください。
- (分類例)
- (1) 事業費の変更 → 「継続」
- (2) 成果指標や事業・施策等の軽微な変更 → 「継続」
- (3) プロジェクト名の変更 → 成果指標や事業・施策等の実質的変更を伴う場合は、住民に公表した上で「新規」とし、その他のものは「継続」
- (4) プロジェクトの分割 → 成果指標や具体の事業・施策等の実質的変更を伴う場合は住民に公表した上で「新規」とし、その他のものは「継続」
- ※7 「ホームページアドレス(ある場合のみ)」の文字は削除した上で、ホームページアドレスを記入してください。